

ウミガメネットワーク三重

代表者 : 会長 米川 弥寿代
URL : <https://umigamenetmie.jimdofree.com/>
e-mail : umigamenetmie@gmail.com
Facebook : [facebook.com/umigamenetmie/](https://www.facebook.com/umigamenetmie/)
連絡先 : 米川 弥寿代 ☎ 090-5600-0221

【活動紹介】

☆活動場所

- ・四日市市から津市までの、主に海岸です。

☆活動日、活動頻度等

- ・海岸での調査は、5月から10月まで ほぼ毎日！
- ・出前講座は依頼があれば季節問わず、いつでもどこでも伺います。
- ・例年4月に津市高洲町で海岸清掃を実施しますが、現在コロナ禍のため少人数で複数回海岸清掃を行います。津市の海岸では、流木の移動も行います。
(2021年は、4月～8月まで毎週津市島崎町や河芸町等で海岸清掃を行いました。)
- ・活動範囲での環境イベントは、毎年参加しています。
- ・春に環境学習会、秋にウミガメ報告会を行います。

☆活動内容 ～大きく分けて3つ～

- (1)調査・研修・・・上陸跡探し、産卵調査、孵化率調査、混獲調査、漂着死体の調査、環境学習会やウミガメ報告会実施等
- (2)見守り・・・台風接近時の状況調査や台風通過後の現場復元、獣害対策、花火対策、ウミガメロード設置（光害対策）、海岸清掃等
- (3)広報・啓発・・・マスコミ等へ情報提供、ウミガメ出前講座、環境イベントに参加



ウミガメが上陸する時の足跡です。おなかを地面にすらせながら前進するので中央は平らですが、両脇にはキャタピラのような跡が残ります。

2017年7月28日に河芸町の浜で撮影



右の写真は上陸跡を発見し調査した後、見つけたウミガメの卵です。

2017年7月28日に河芸町の浜で撮影

【活動の様子】



2014年10月6日、白塚で台風通過後に
昼間にも関わらず砂から出た子ガメ



2018年5月21日午前5時、阿漕浦で
産卵するウミガメ



子ガメが出てくる前にウミガメロード
を作り、子ガメを波打ち際へ導きます。



子ガメが出て10日後くらいに砂を掘り、卵の殻や未
孵化卵を取り出します。生んだ卵の数や卵の発生の状
況を調べますが、これを孵化率調査といいます。
上左は孵化卵の殻、上右は砂の中で死んでいた子ガメ
と未孵化卵です。



死んで砂浜に漂着したウミガメの死体です。
死体を計測したり、解剖したりしています。
2019年5月20日、河芸で撮影

ウミガメは絶滅危惧種であるため、触ったり、調査するに
は許可が必要です。当会は三重海区漁業調整委員会の許可
を取得し活動しています。

【環境や活動に関する思い】

20年後 30年後も伊勢湾沿岸にウミガメが産卵にくるそんな環境を残したいと考えて
います。そのために調査をはじめ海岸清掃や啓発活動等様々なことを行っています。

絶滅危惧種であるウミガメを守るために、ウミガメが伊勢湾にやってくる事を多くの人
に知らせて、抱える課題について伝えたいと思っています。

海岸でウミガメの足跡や死体を見つけたら是非ご連絡ください。

連絡先 090-5600-0221 (米川)、Email : umigamenetmie@gmail.com

facebook.com/umigamenetmie/